

だれでも遊べるインクルーシブ遊具広場 米山公園にオープン!



困都市整備課(☎内線1213・1215)

市内2例目 インクルーシブ遊具広場を整備

市には、以前から「市内にこどもが安心して遊べる公園が少ない」という声が、いくつも届いていました。

こうした意見に応えるため、「だれでも・どの世代でも楽しめる」ことを基本理念としたインクルーシブ遊具を、あんなかスマイルパークに続き、米山公園に新たに設置しました。

公園の近くには九十九川が流れ、緑豊かな景観が広がっています。今回整備した遊具は、周辺環境にもなじむデザイン・色彩を採用しています。



インクルーシブ遊具ってなに？



インクルーシブ(inclusive)遊具とは、「包括的(=全体を包み込み、迎え入れる)」という考え方にに基づき、年齢や性別、障害の有無に関係なく誰でも一緒に遊ぶことができる遊具のことです。

例えば、「複合遊具」にはスロープが設置されており、車いすに乗ったまま利用できます。

本市のように、インクルーシブ遊具をメインに置く事例は県内でも少なく、先進的な取り組みです。

オープニングセレモニーを行いました

3月7日には市内保育園の園児や地元関係者などを招き、オープニング式典を行いました。

式典後、園児たちは早速、新しい遊具で「遊び始め」を行い、友だちや先生と一緒に思い思いの遊び方で楽しんでいました。



米山公園について



スマイルパークについて